

## 会 議 録

|             |                                                                       |                                                                                                                      |       |             |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------|
| 会議の名称       |                                                                       | 第4回（仮称）中根金田台地区小学校開校準備委員会                                                                                             |       |             |
| 開催日時        |                                                                       | 令和7年1月31日（金） 開会 16：30 閉会 18：00                                                                                       |       |             |
| 開催場所        |                                                                       | 栗原交流センター                                                                                                             |       |             |
| 事務局（担当課）    |                                                                       | 教育局 学務課                                                                                                              |       |             |
| 出席者         | 委員                                                                    | 渡辺 オリエ、海老原 仁美、鶴田 真希、大崎 純一、<br>三石 祐季、岡部 智恵、大畠 ひろ美、荒巻 翔(代理)、<br>飯塚 ちはる、田原 裕希、山内 寛子、関 美智子、<br>桜井 聡史、三輪 俊一、飯塚 真由美、小林 真理子 |       |             |
|             | 事務局                                                                   | 学務課課長 笹本 昌伸、学務課係長 大友 博幸<br>学務課主査 菅原 理恵、学務課主査 渡邊 美樹                                                                   |       |             |
| 公開・非公開の別    |                                                                       | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開                    | 傍聴者数  | 0 人         |
| 非公開の場合はその理由 |                                                                       |                                                                                                                      |       |             |
| 議題          |                                                                       | 1 校名案の選定結果について<br>2 校章案の選定について                                                                                       |       |             |
| 会議録署名人      |                                                                       |                                                                                                                      | 確定年月日 | 年    月    日 |
| 会議次第        | 1 開 会<br>2 議 事<br>（1）校名案の選定結果について<br>（2）校章案の選定について<br>（3）その他<br>3 閉 会 |                                                                                                                      |       |             |

<審議内容>

1 開会

事務局：定刻となりましたので、それではこれより第4回（仮称）さくら小学校の開校準備委員会を開会いたします。どうぞよろしくお願いいたします。次第に入ります前に、一つお願いがございます。本日の委員会はAIによる議事の文字起こしを自動で行うシステムを使用しています。このため、大変お手数ですが、ご発言の際ははじめにお名前をおっしゃっていただきますようお願いいたします。

それでは、これより議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長：本日傍聴される方はいらっしゃいません。それでは議事を進行していきたいと思います。

まず(1)番の校名案の選定結果について、事務局からご説明をお願いします。

事務局：校名の選定結果について、12月にメールにて皆様にお知らせはしておりますが、改めてこの場でご報告させていただきます。

前回、12月12日の委員会で校名案を2つに絞って、栗原小学校・栄小学校・九重小学校の3校の児童を対象に最終アンケートを実施しようということになりましたので、12月16日から18日の期間に、アンケートフォームから回答していただくか、フォームでの回答が難しい場合は、学校の中で集計というかたちで回答をしていただきました。

その結果、さくら小学校が453票、春風台小学校が439票ということで、校名案はさくら小学校を選定することに決まりました。今後、令和7年9月のつくば市議会とつくば市教育委員会で、校名案が可決されますと正式に決定となります。

校名の正式決定までは、（仮称）さくら小学校というかたちになりますので、資料 1－2、1－3にありますように、準備委員会の設置要綱も、仮称中根金田台地区小学校となっていた部分が、（仮称）さくら小学校というかたちで改正をしております。

事務局からは以上です。

委員長：はい。ありがとうございました。

ただいま事務局からご説明がありましたが、校名案の選定結果について、ご質問等ありますでしょうか。では続きまして(2)番、校章案の選定について、事務局の方からご説明をお願いします。

事務局：先週、事前に皆様から公募いただいたデザインをまとめた資料をメールでご案内させていただきましたが、まず、12月から1月にかけて実施しました、（仮称）さくら小学校の校章デザイン案公募の結果についてご説明をさせていただきます。

栗原小学校・栄小学校・九重小学校の児童には応募用紙を配布いたしまして、その保護者や通学区域内にお住まいの方には、応募用紙をダウンロードしていただいた上で、電子申請届け出サービスからご応募いただきました。

児童からは 261 件、保護者や地域の方からは 9 件のご応募がありました。

保護者や地域の方の応募のうち、デザインの制作にご協力いただけるということで、その旨記載をいただいた方が 3 名いらっしゃいました。

児童からのデザインについては、事務局で、桜のモチーフが入っているものと、入っていないものというかたちで、簡単に分けさせていただいて資料の方をまとめさせていただいております。

資料 3、スケジュール 1 にありますとおり、本日の委員会後に、校章デザインの制作をしていただく期間として 1 ヶ月ほど設けておりまして、3 月上旬に第

5回の開校準備委員会を開催し、制作していただいたデザインを皆様にご覧いただきまして、校章アンケートに向けた調整を行い、春休み前までの期間でアンケートを実施しまして、3月下旬に第6回の開校準備委員会にて、校章を最終選定していただくという予定であります。

本日の委員会では、応募いただいたデザインをもとにどのようなデザインを制作していただくかというところの詳細について協議をお願いしたいと思います。

以前の委員会でお渡ししております、みどりの南小学校・みどりの南中学校の校章選定についてという資料を今回もう一度配布させていただいております。

みどりの南小学校とみどりの南中学校の際は、デザインの制作は、1つは応募デザインの中から自由に制作していただくもの、もう1つは校名を入れて制作していただくものというかたちで、2点の依頼をしております。

また、既存の谷田部南小学校と新設のみどりの南小学校・中学校の2小1中のため、学園として違和感がなく、どこかに統一感があり、応募デザインの中からパーツを組み合わせたり補正したりというかたちで作成をしていただくこと、それから、みどりの南小学校と中学校で、類似性が高くなりすぎないようにするですとか、カラー版とモノクロ版を制作していただくなど留意事項をつけて依頼をしております。

デザインの制作をしていただく例として考えられるのが、今回集まった応募デザインのうち、この委員会の中で、何番のものをデザイン化してもらいましょうとか、あとは、いろいろ組み合わせたり補正したりして、こういうモチーフを入れてデザインしてくださいですとか、組み合わせたり補正したりというのをさせていただきつつも、特にモチーフなどは指定せず自由にデザインしてもらおうというようなパターンなどが考えられるかと思います。

どういうデザインにさせていただくかですとか、あとどなたにデザインしてもらうですとか、そういったところを具体的にご協議いただければと思います。

事務局からは以上です。

委員長：はい。ありがとうございます。では、デザインの方はね、合わせて 270 件も応募いただいたということで、皆様のお気持ちを大変ありがたく思いました。

では、ただいま事務局からご説明がありました通り、校章デザイン制作に向けて検討を進めて参りたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

まず、デザインの制作についてなんですが 3 点、ご協議をいただければと思います。

1 つ目は、どのようなデザインを制作してもらうか。

2 つ目が、どなたに依頼するか、これは何名の方に依頼するかも含めてです。

それから 3 つ目としては、制作の点数ですね、先ほど説明がありましたが、こちらは参考にしていただけるとおわかりになるかなと思うんですけども、今後、アンケートをかける際の公募数にも関係してくるので、そのあたりの協議をいただければと思います。

まずどのようなデザインで制作をしてもらうかということなんですけれども、

1 つ目は、この準備委員会の中で指定した作品をデザイン化していただくという方法です。それから 2 つ目は、応募デザインの中から、このパーツがいいよねとか、ここが知的じゃないとかそういうパーツを組み合わせたり、もしくは補正したりして、委員会の方で指定したモチーフを入れてデザインしていただく方法。3 つ目としては、応募デザインの中から、パーツを組み合わせたり補正したりしてデザイナーの方が自由にデザインする方法。それから 4 つ目としては、応募デザインを参考に、自由にデザインする方法。

その他、色や大きさ、先ほど説明にもありましたが、桜学園としての学園内の他の小学校・中学校の統一感なども合わせた上で、デザインをということでお考えいただければと思います。

ではまず 1 つ目について、どのようなデザインを制作してもらうか、ここで皆

様のご意見を頂戴したいと思うんですが、事前に資料2－2について、この分厚いものは、皆様のお手元の方に届けられていて、ご覧になったかなとは思いますが、このデザインが素敵だよとか、このパーツいいんじゃないっていうところがありましたら、お話いただければ助かります。

よろしくお願いします。はい、お願いします。

委員：今回送っていただいた公募結果を見てみたところ、1点目が、桜をモチーフにしている作品がやはり多いです。2点目が、3つの小学校の統合をイメージして、例えば3つの角を作るとかそういったものが何点か見受けられるのかなと思います。3点目は、桜のモチーフの中にさくらという字を入れているものも多くありました。

この3つが、結構いろんな方からの作品で共通して見られたので、それを踏まえてなんですけれど、保護者の方からのデザインNo.6の桜の花をモチーフにして、その中にひらがなで”さくら”というふうに描かれていて、3つの小学校が統合されているというのがよくわかるし、いろんな方の要望を含んでいて、まとめられているデザインなのかなというふうに思います。

あと、地域性を表現されている作品も、何点かあったと思うんです。お米を表現したり、筑波山を取り入れているものもあったので、車のナンバープレートでもありますけど、背景に筑波山の影やシルエットを入れるとか、そういうのもイメージとして伝えてもいいのかなと思います。

委員長：ありがとうございます。共通するイメージっていうのは、多分ご覧になった皆さんも同じようにお感じになったのではないかなと思うのですが、そういうところに着目していただいて、ご意見をまた頂戴できればと思うんですが、いかがでしょうか。はい、お願いします。

委員：校章を作るにあたって例えば、デザインだけじゃなくて、それを何かに使ったりするじゃないですか。例えば、実際どうするかまだわからないけれど、体操服に入れたりとか、学校に飾ったりとか。そうなった時に、ちょっとここまで細かいと入らないなとか、そういう基準みたいなものは市の規定で決まっていたりするんでしょうか。

事務局：事務局です。明確な基準は特に定めていないので、どういうデザインでも、校名の上に入れたりとか、体操服に入れたりとかっていうのはできるかと思うんです。ただ実際に入れた時の見え方という部分で、もしかしたら調整が必要となって、デザインしていただいたものから使う際に少し加工してからということ、考えられるかなとは思います。

委員：保護者のはもうそのまま使えるくらいのデザインですよ。でも、子どもたちの案の中からも取り入れてブラッシュアップして使いたい気持ちもあって、もうどれを選んだらいいだろうっていうのが正直なところです。

委員長：なかなか絞り切れないですね。

委員：あともう一つすみません。

デザインの仕事をされてる方が、学校保護者の中にいらっしゃって、もし、こういう要素を入れて、こういうふう到校章を作って欲しいというのがあれば、デザイン制作をやってもいいと言ってくくださる方が見つかったんですね。

ただ、この中から候補を選ぶにしても、ちょっと選びきれないので、どうしたらいいのかなと思ってるところです。

委員長：先ほど、体操服に入れるかもしれないというお話あったんですけど、

みどりの南小学校・中学校のときには、体操服に校章は入れないっていうかたちに決まって、別のデザインで、校名を文字で入れたんですよね。それは多分、こちらの開校準備委員会の中で順を追って決めていけばいいのかなと思いますけど。

あとはこちらの方に書いてありますが、白黒のデザイン、先ほど何かにプリントした場合、全部カラーでというわけにはいかないの、白黒のデザインもしていただくことで、そうなったときのイメージを持っていただくっていうことができるのかなというふうに思います。

他にはどうですか。ご意見ありますか。ニコニコしながら資料ご覧になってらっしゃるので、ご意見ぜひどうぞ。

委員：子どもたちがすごく考えてくれてるんだなあって、かわいらしいなあって見てたんです。選び切れないですね。さっきおっしゃったように、桜っていうところと、あと3つの小学校が一緒になっているところが共通してるのかなあというふうには感じました。

委員長：はい。ありがとうございます。はい、お願いいたします。

委員：今回自分でもデザイン案を応募させていただきました。その中で、せっかくこういう機会があつてデザインをするときに、他の学校と被ってはいけないと考えて、他の学校の校名や校章をいろいろ調べてみました。日本にさくら小学校はひらがなが12校、漢字だと14校、茨城県内だと桜川小学校とか、そういった名前の学校が2校ありました。ほとんどの校章は、桜の中に小学校の小という文字が入ってるっていうのが、慣習のようでした。

ちょっとそれ以外で考えた方がいいのかなと自分では思ったのですが、ただ、子どもたちが考えるデザインは、やっぱり桜のモチーフが多かったので、そうい



うイメージがしっかりあるんだなというのをすごく感じられたし、商業デザインじゃないので、その辺は厳密ではなくてもいいのかなと思いました。

一応、もし桜のモチーフであれば他の学校と完全に丸被りするようなものではないというのを、この会議できちんと見た上で、決めていった方がいいなと思っています。

デザインとしては、私は保護者の方の6番のデザインが、さくらという文字が一見わからないように入っていて、そのままもう使えそうで、一色でも校章とするのは問題なさそうなものでしたので、いいなと思いました。

子どもたちのデザインの中から何個か組み合わせるというのもいいなと考えたんですけど、やっぱりちょっと難しくて決められなくて。でも何とか使ってあげたいなという気持ちもあって…。

委員長：そうですね。

委員：それと、すみません。デザインに協力してくださる方が3人いたと先ほど事務局がおっしゃっていたんですが、実は自分も手を挙げたんですけども、ちょっとパソコンが壊れてしまって。制作期間が1ヶ月と短いものですから、ちょっと間に合わないかなと思って、ご協力が難しいかもしれません。申し訳ありません。

委員長：ありがとうございます。先ほど、ご意見があったように、他の桜という言葉を使っている小学校・中学校と、デザインが類似というか酷似しないようにという配慮が必要かと思いましたので、ご指摘いただいてありがとうございました。その辺りはデザインをね、お願いするときに、事務局の方で進めていただければと思うんですけど。

どうしましょう。先ほどから保護者・通学区域内にお住まいの方の中の9点か

ら6番の声がよく聞かれるので、こちらから例えば1点選んで、あとは子どもたちの応募してくれたデザインの中から、1点もしくは2点選ぶ、またはパーツを選んで組み合わせデザインを考えていただくというのが、いいのかなっていうふうに思ったりもしました。

子どもたちのアイデアがすごくたくさんあるので、できれば本当にこちらを活かしたものを、作ってみたいなという思いが私の方にもあるので、そのあたりで委員の皆様からご意見を頂戴できるとありがたいです。

委員：児童案 85 番の桜のなかに細かい桜の花びらが入っているデザインがかわいいなと思いました。それから、114 番の桜が横から見た桜になっていて、大体他のデザインは上からというか正面から見た桜なので、他と違っていいなと思いました。保護者案の 7 番も、桜ともつくばとも読めるのがとてもすごいアイデアだなと思いました。校章とは少し違うのかもしれませんが。

委員長：はい、ありがとうございます。それじゃ、順番に他の委員さんたちからも推しを発表していただけますでしょうか。

委員：先ほどお話にあった他の学校と被らないようにというところはきちんと確認できていないんですが。ひととおり見てこのデザインいいなと思ったのは 104 番。もしかしたら、桜の真ん中に校名みたいなのはよくあるデザインなのかもしれないですけど。でもいいなと思っています。それから 222 番。

保護者の方は、皆さんが言っていた 6 番か、8 番、9 番みたいなのもいいなと。

委員長：わかりました。ありがとうございます。

委員：私は保護者の 8 番がいいと思うんですけど、やっぱり、昔ながらの校章

は自分ではなかなか描けないし、こうサインみたいに簡単に描けそうな感じだ  
といいなとか、体操服についてるとちょっと格好よく見えるかなとか、そうい  
うイメージで考えてみたんですけど。

全部見てみて、カッコいいなと思ったのは保護者の8番だったんですが、やっ  
ぱり子どもたちからの意見を取り入れたいですね。自分が考えたものが、校章  
になったらすごい嬉しいことだと思うし、そう考えると子どもたちの案から選  
びたいかなと思います。

そう考えると、104番と162番は目を引いていいかなっていうふうに、思いま  
す。

委員長：ありがとうございます。次、どうぞ。

委員：私も皆さんおっしゃっていたように、保護者の方の6番がぱっと目を引  
いて、素敵だなって思いました。8番もすごくつくばっばいになって印象が  
あって、何かこう笑ってる顔のような印象も受けたし、小学生らしいような、  
やんちゃな感じのイメージのデザインだとも感じたので、それもすごく、素敵  
だなって思います。

あと児童の方では、6番の心をつなぐっていうのがすごくいいなっていうふう  
に思っていて、それから、4番のつぼみでこれから開花する意味を込めたって  
いうのもすごく素敵な意味が込められてるなっていうふうに思って、桜とつぼ  
みとつながってというようなイメージがすごく素敵だなあというふうに感じてい  
ます。また、皆さんの意見を聞かせていただいて、85番の桜の花びらでつなが  
っているイメージも、かわいらしくて素敵だなあというふうに思いました。

委員：私も桜の絵を使ったものの6番が、桜の花びらだけでなく、他とち  
よっとデザインが少し違うのかなという感じでいいなと思いました。

あと桜を使ってない児童からの案で、8番のデザインが、栄小・九重小・栗原小の3つの学校を3つの角で表現して、それが一緒になることをイメージして描いているっていうのも、案としていいなと思いました。

あとは保護者からの8番も、桜を使っていないデザインの中ではいいなと思いますし、皆さんおっしゃってた6番と9番もかっこいいなと思います。

委員長：はい。ありがとうございます。続いてお願いいたします。

委員：デザインに関しては、やはり桜をモチーフにしたものが多く挙げられています。その中で、66番4番とか、6番70番とか、桜と校名がミックスされたデザインだったり、3つが合わさっていたり、一番最初のページの複数の桜を使っているモチーフがいいんじゃないかなと思うんですね。3つの学校が合わさるので、複数の桜を使用したデザインでできればいいんじゃないかと思います。

委員長：ありがとうございます。3つの小学校ということでね、そこに注目されたわけですね。はい。お願いします。

委員：いろいろ見させていただいて、さくら小というと桜がもともとあってっていうイメージがあったんですけど、結構桜って、桜の花びらが散っていく景色が印象的なので、私は児童の10番がそれを上手に捉えていていいなと思いました。あと、葉とか枝とかも描写されていて、ちゃんと桜を観察したことがあるんだろうっていうところに関心したのと、この丸の中に収まってる感じもとてもいいなと思いました。

あと212番、こちらもかっこいい校章を作りたいというのが潔くていいなと好感がもてて、これを元にしてデザイナーさんにおしゃれでかっこよくしてくだ

さいと依頼するとかそういうのもありなのかなと思いました。

みなさん話していた保護者の6番、これはもうそのままでいいんじゃないかな、前回小学校名を考える中で、皆さんがお話してたようなことが本当にちゃんとよくまとまっているなっていうところで、あと星があってつくばっぼいので、そのままでいいなって思いました。

委員長：はい。ありがとうございます。

委員：最初にお話ししていた生徒案の6番をベースにっていうのは、お話をうかがって、つぼみが咲いてまた次に繋がるというところを考えると、このつながりがとてもいいなと思いました。

複数の桜があって、3つの学校を表現するっていうところもいいなと思っていて、例えば児童の119番あと121番っていうのもそのアイデアが入っていて、いいと思います。

大崎委員：111番は結構いいかなと思います。普通は桜が1つだけっていう中で、これは複数の桜の花びらでシンプルに綺麗にまとめられているなと思ってこのデザインがいいかなと思いました。

委員長：ありがとうございます。はい、お願いします。

委員：6番と136番がいいかなと思います。シンプルなんですけれど、かたちを整えてうまく綺麗にしたらかっこよくなりそうだなと思いました。

委員長：ありがとうございます。皆様の推しを言っていただいて、方向性が見えてきたかなと思ったんですけど。はい。そうしますと、まず保護者・通学区

域にお住まいの方のデザイン案の中からは、今皆様方のご意見を集約すると、挙がったのが、6・7・8・9番の4点が挙げられていたんですが。7番は校章とは少し違うかなとの意見もあったので、そうすると6・8・9番の3つになるのかなと思うんですけど。その中から選んでいただいて、そのあと、子どもたちのデザイン案の中から、今皆様からご意見をいただいたモチーフ等を組み合わせたもので、デザインをしてもらうっていうのが、方向としてはいいのかなっていうふうに思ったんですけども、いかがでしょうか。

はい、それではよろしいですか。挙手いただいて決めたいと思います。1人1回で大丈夫ですか。はい。では、1人1回ということで、挙手していただければと思います。皆様ちゃんとあげてくださいね。お願いします。

ではまず6番がいいと思う方、挙手をお願いします。10名ですね。はい。次に8番がいいなと思う方、挙手をお願いします。5名。はい。では9番がいいなという方。1名ということで。

多数決では6番の方向なんですが、この9点の中から1点というところでよろしいですか、それとも2点にしますか。

委員：ちょっとタイプが違うので。子どもたちに桜が多かったので、8番も残したらいいかなと思うんですがどうですか。

委員長：そうですね。それぞれに特徴のあるデザインなので、では、保護者・通学区域にお住まいの方の中から2点ということで、6番と、8番を選んでもよろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。

では、児童からのデザインに移ります。

すごく素敵なデザインがたくさんある中で、皆様から推しのデザインについて、こういう理由で推しですとおっしゃっていただいたので、こういうところを残していきたいというところをもう少し詰めて、デザイナーさんにこういうイメ

ージでお願いしたいというところで、進めていきたいなと思います。

先ほどご意見が上がったナンバーのところに着目をしていただきたいと思いますので、まずは挙げていただいたナンバーを確認していきたいと思います。

資料2-2と右上についてるところからですね、まず4番、それから6番、10番、66番、70番。もしここまでで抜けていたら教えてください。では次に進みます。85番、104番、その次のページが111番、114番、119番。それから121番で複数の桜が集まっているのがいいというご意見。次のページが136番、162番、212番、222番になります。それから、桜が入っていないデザインで、8番。

みんな素敵なのがたくさんあるので、ありがとうございます。モチーフの組み合わせをお願いする場合、余りにもパーツが多すぎると、なかなかイメージが伝わらないですよ。どうでしょう。

事務局：事務局からなんですけど、このパーツとこのパーツを組み合わせてくださいっていうそのパーツを決めなくても、いくつかデザインと気に入った理由を出して、この中からデザインしてくださいってようなお願いの仕方、方法としては1つあるのかなと思います。

これとこれって指定して、デザインしていただくっていうのも1つの方法だと思うんですけど、今挙げていただいたようなパーツを見ていただいて、その上で、デザインしてくださいってような、ちょっとあのデザイナーさんに少しお任せするような、お願いの仕方っていうのも方法としてはあるかなと思ってます。

委員長：何点ぐらいに絞りましょうね。たくさんあると、やっぱりデザイナーさんも難しいですかね。これを参考にして作ってくださいというかたちであれば、ある程度数があってもいいものなのか。それとも2・3点に絞ったほうが

いいのか。

事務局：みどりの南の際のお願いの仕方というのが、これとこれを組み合わせてくださいってというような依頼ではなくて、集まった作品を全部お見せして、そこから、自由にデザインしてくださいっていうのと、みどりの南っていう校名を入れ方はお任せしますが、どんなかたちでかは入れてくださいと伝えて依頼しているので、何個かに絞った上で依頼っていうのも1つですし、今挙げていただいたものから、まとめてくださいってというような依頼の仕方もあるのかなと思います。

委員：じゃあ、そんなに絞らなくても大丈夫なのかな。校名は入れたほうがいいんじゃないでしょうか。

事務局：校名がなく、校章だけで学校名が推測できるのであればいいとは思いますが、あった方がわかりやすいという面はあるのかなと思いますけども。

委員：失礼します。日本全国の“桜小”と“さくら小”で、それぞれ校章を一覧にして印刷したものがあるので、もしよかったら、参考にまわして御覧いただければと思います。

委員長：ありがとうございます。先ほど事務局からご説明もあったかなと思うんですけど、このみどりの南小学校とみどりの南中学校の校章をデザインしていただいた際の、3名の方に6案を出していただいたっていう部分について、もう少し詳しい経緯といいますか、どのような依頼をして、このようなデザインが生まれてきたのかっていうところをもう少し詳しくお聞きしたいなと思うんですが。



事務局：デザイナーさんに依頼した内容が、みどりの南小学校をみどりの南中学校の校章デザインを小学校と中学校をセットにしたものを、2点制作してくださいっていうかたちで、1点は、応募デザインの中から、エッセンスを取り入れて自由に制作をしてくださいというかたち。もう1点は、校名を入れて制作してくださいというかたちで、みどりの南とか南とか、イニシャルとかその入れ方はお任せしますっていうことでお願いをしています。

その他にご留意いただきたいこととして、谷田部南小学校と新設のみどりの南小学校・みどりの南中学校で2小1中の学園になるので、学園として違和感がなく、どこかに統一感を持たせて、公募でいただいた応募デザインの中からパーツを組み合わせたり補正したりして制作をお願いしますっていうのと、それぞれカラー版モノクロ版の制作をお願いしますっていうところですね。あとは、2小1中の学園なので、みどりの南小学校みどりの南中学校だけで、色違いにするとか、そういった類似性が高すぎないようにしてくださいっていうようなお願いもしています。

こういったかたちで、2点制作をお願いして上がってきたものが、お配りしてるこの6点のデザインっていうことになります。

委員：みどりの南の時のデザインを見ると、筑波山がどのデザインにも入っているんで、提案したときに筑波山を入れてくださいとかっていう、その辺りを提示したのかなあというような、感じはするんですけどどうでしょうか。

それから、もうひとつはエンブレム系のものを作ってくださいとお願いしたのかなと思うんですが。

委員長：筑波山が入ったのって、谷田部南小学校の校章に、筑波山と谷田川が入っていたので、それから筑波山をイメージして、デザイナーの方が入れてく

ださったんだと思うんですね。

事務局：依頼の際に、谷田部南小学校の校章と分離前のみどりの学園の校章を載せて依頼の文章をお渡ししていたので、谷田部南小学校の校章にある筑波山が描かれています。また、クローバーがある校章でして、子どもたちからもクローバーが描かれてたりとかそういったデザインもありましたので、そういったところからデザイナーさんがこのデザインを挙げてきてくださったかたちで、筑波山を入れてくださいとかエンブレム調にしてくださいといった、細かい依頼というのはしませんでした。資料の３の（１）の、枠の内容で依頼しているかたちです。

委員長：そうしますと、今のみどりの南小学校とみどりの南中学校の流れを考えると、皆様からいただいた推しのところまで大事にしたいところなんですけども、いくつかの条件を設定した上で、こちらをすべてお渡しするというところで、それからイメージを膨らませていただいて、デザイナーさんに制作していただくという方向がいいのかなと思いますが、いかがでしょうか。

その時に、先ほど委員の皆様がいいと思う理由をお話されたときに、いくつかキーワードというか共通する部分があったと思うので、そのイメージはお伝えできるといいのかなというふうに思ったんですけど。そんな感じでよろしいですか。

そして、これを資料としてお渡しする際に、推しで挙げたものはマークをつけたりしてもらえると、さらにわかりやすいのかなというふうに思ったんですけど。はい。

それでは、お話の内容が重なるかもしれないですが、先ほどお話いただいたこのキーワードはぜひ伝えて欲しいというのがあれば、委員さんの中から出していただければと思います。

イメージとしてやっぱり、3つの小学校が一緒になりますよってところ、つながりとか絆という部分は大事にしたいところかなと思うんです。

あとはみどりの南小学校さんとみどりの南中学校さんの場合には、中学校の制服にエンブレムとして付けるっていうのがあったので、やっぱり最終的に決まったものが、エンブレムっぽいものにはなってるんですけど。

実際、（仮称）さくら小学校では、制服があるわけではないので、もし反映するとすると、体操服になるのかなと思います。

あとは校舎のどこかに、掲げられるところがあるのかなと思うんですけど、そういうのでイメージしていただければいいのかなと思うんですけど。

あとは、資料3-2のところの、3番の(1)番なんですけれども、この場合は小学校と中学校のセット2件ということで書かれているんですけど、応募デザインの中から自由に制作するもの、それから校名を入れて制作するものっていうところがで、校名を入れるとしたら、入れ方についても漢字とひらがなで入れるのか、それとも、例えば、ローマ字で入れるのかとか、そういうふうなことも、この委員会の中である程度決めてお伝えできると、より具体的にはなるのかなというふうに思うんですけど。いかがでしょうか。

大崎委員：はい。まず全体の皆さんが言われたものから、何か共通点みたいなやつをピックアップして、例えば3つの桜がだったりとか、3校のつながりだったりとかを2つぐらい、こういうデザインでというのをある程度我々の方でまとめて、それを提示した方が、具体的にイメージに近いものができ上がるかなとは思いますが。

委員長：2種類ぐらい、イメージ的なもの。

委員：そうです。あとひらがなで桜を入れて欲しいとか、こういうものを目指しながら作ってくださいというのを提案するために、いいなと思うところのエ

ッセンスを抽出して、こういうことを話し合いましたっていうのをデザイナーさんにお伝えした方が、デザインもしやすいかなとは思うんですけど。

委員長：ご意見頂戴しましたが、ご賛同いただけること、もしくは、さらに付け加えるっていう部分があれば、お願いします。

委員：聞き直して申し訳ありません。これ、中学校も、同じデザインにするっていうこと大前提に進めるんでしょうか。

委員長：今この場では、（仮称）さくら小学校の小学校の校章ですよね。

事務局：はい。小学校のみですね。基本的に、桜中学校は桜中学校で今すでに校章があります。そして、現状としては、将来的にはさくら小学校の横に桜中学校が移転するようなかたちを検討していますので、移転する場合には、基本的には校章は、今ある桜中の校章がそのまま使われるということになります。

委員：わかりました。ありがとうございます。

委員：ひらがなだと、やさしいイメージだったりとか、アルファベットだと、ちょっとかっこいいとか、そのデザインによって、変わるのかなあというふうに思うので、こちらで指定しないほうがいいのかというふうに思ったんです。みどりの南のときも、制作者3名、出した案が6案あるんですよね。それぞれタイプが違って、それぞれの良さがあります。だから今回も、それぞれそのいいところを残していろいろなタイプを作ってもらった上で、またそれをアンケートするっていう感じで進めたらいいんじゃないでしょうか。

この出てきた案すべてお渡しして、皆さんの推しに印つけて、こういう部分が

いいなと出た意見をお伝えしてデザイン案を出していただいて、それでまた検討していくっていう感じのほうがいいかなと。

委員長：話としてはきっとその方がスムーズですかね。ただやっぱりお伝えするのに、委員おっしゃったように、ある程度具体的なものを幾つか絞ってお伝えした方が意図は組みやすいかと思うんですけど、あんまりこう言葉を多くしてしまうと、デザイナーさんの自由な発想を狭めてしまう可能性もあるので、ここは押さえたいっていうところを、いくつか挙げておいた方がいいのかなと思ういます。

委員：3校が合わさったって要素、ここは大事にした方がいいですよ。

委員長：今、委員からありましたけど、3校が一緒になるっていうこととか、そのイメージで1つの花ではなく、複数の花が合わさったイメージとか。

事務局：事務局からよろしいですか。なかなか、難しいところだなというところがあります。皆さんから1周するかたちで、いろいろ意見いただいておまして、議事録としても、残せるかなと思っているので、これをお渡しするとともに、例えば4番だったら、このつぼみがあってその未来があるのがいいなと思ったという、委員さんからこういう意見がありましたよというのを添えたかたちで、お渡しするっていうことはもちろんできますので、そのようなかたちで進めてもいいのかなと思います。

また、何点お願いするかっていうところは、あまり負担がかからない範囲でということになろうと思いますけども、そういったところでお願いするというかたちがいいのかなと感じています。

皆さんの意見がいろいろ出た中で、だんだん集約していくというのが難しいの

かなと思いましたので、このような提案をさせていただきました。

委員長：制作期間がかなり限られてるという部分がありますので、あまり点数は多くない方が、ご負担にはならないのかなと思うんですけど。はい。

前回のみどりの南小学校と中学校ですと、1人の方につき、基本2点ですね。

委員：みどりの南の時と同じように、校名を入れずに、自由にこれを参考にしてお作りいただくと、校名をどんなかたちでもいいので、入れてくださいというのをお願いするのはどうでしょうか。

委員長：どうですか、そういうご意見を頂戴しましたが。

委員：シンプルなのも見てみたいですし、校名をしっかりと入れてちょっとう、重厚感があるような感じもまたタイプが違うので、この2つをお願いするのがいいのではないかと思います。

委員長：先ほどの全てのデザイン案に、皆さんから推しの意見があったものに印をつけて、こういう理由やキーワードが上がりましていうのを、伝えていただいて、自由に制作していただく方向でいいでしょうか。

委員：6番と8番の保護者案は2つとも仕上がっている中で、例えばそのデザイナーさんに、校名のある場合とない場合をお願いした場合、このデザインではなくはじめて新たに制作をお願いするようなかたちで、もう一度お願いするのでしょうか。

事務局：みどりの南のときは、このデザインをこのまま使いましょうっていう

のはなかったんで、デザイナーさんに改めてデザインしていただいたっていうかたちだったんで、皆さん同じ条件に沿って2点ずつデザインを提出していただいて、この6点ということになっています。

なので、今回は6番と8番を応募いただいたこのままを候補として扱うということであれば、他のデザインを上げていただくときとのその差というか、例えば白黒とカラーという条件で依頼したときに、今はそういうかたちではデザイン案をいただいていないので、そのあたりをもう一度お願いするのかがどうかっていうところを皆様に協議していただく必要があるかと思います。

委員：その6番、8番を作成した方に連絡がとれるんですか。

事務局：はい。応募の方であともう1名、1番のデザインをしてくださった方なんですけれども、引き受けてくださるとおっしゃっています。ただ、ご提出いただいたのが手書きのデザインだったりするので、詳細をご説明して、依頼の条件をお伝えした上で引き受けてくれるかどうかはまだわからないんですけど。

委員：デザインをやってもいいっていう方は、デザインを作ってくれた方なんですよね。そうすると、1番6番8番を作成した方が、例えばデザインをやってもいいですってなった場合、提案したデザインにプラスして、私たちの要望も描いてもらうっていうことになるかなと思うんですけど、1か月の中でとなると大変ですよね。引き受けてもいいよとおっしゃってるのは、同じ人ではないんですよね。ということは3人にはお願いできて、私も声をかけた方がいるので、4人にはお願いできるかもしれないということですね。

私も、細かい話は全然してないので、もしかしたらこういう内容で1ヶ月だと難しいかもしれないということもあるかもしれないんですけど、今のところ候補

としては4名上がってるっていうことになりますね。ただ、その人達に私たちが話してた内容をどう伝えるかという部分が難しいですね。

委員：私が8番を描いたんです。

委員：6番は私が描きました。

委員長：ここに2名いらっしゃるんですね。そうすると、おふたりにはこのお話を聞いていただいているので、ニュアンスがよく伝わるように思います。その他の方も引き受けてくださって、候補者全員にお願いできたとしたら、2案×4名で8案挙がってくることになりますね。

事務局：事務局です。こちらから、この中にデザインされた方がいるっていうのを申し上げていいかわからなかったのですが、今、明らかになったというところでお話させていただきます。

ここにいる2名の方がデザインされた保護者案6番と8番は、皆さんから推薦の声が挙がって残す方向で検討していたものなので、例えばですけれども、この2つはそのままのかたちで残していただいて、もう1つを生徒が上げてきたモチーフの中からエッセンスを取り入れて、制作していただくというかたちでもいいのかなというふうに思います。なので、今回、こういったデザインを作っていたので、これをそのまま1案とするのか、できるかどうかはわからずお話しますが、今1色のデザインなので別でカラーとして新たに作っていただくのかそこはデザイナーさんにお任せするかたちで残して、例えば、3つの小学校が1つになるような、桜を3つ使ったモチーフでもう1案を白黒とカラーで作っていただくような、みどりのと違うかたちでお願いしてもいいのかなというふうに思います。



委員長：ただいま事務局の方からそういう提案がありましたが、いかがでしょうか。

あとは、校名を入れる入れないをどうするかですね。

事務局：途中までは、今皆さんからいただいたご意見をこちらでお伝えして、そこから自由に作成していただくものを1つと、さくら小学校っていう校名を何らかのかたちで入れてもらうっていうのを2つ目っていうかたちで、2点デザインしてもらおうかというところで話があったと思うんですけども、そうではなくて、そういう条件をつけずに、お1人の方につき、1点デザインしていただいて、それを次回の委員会で皆さんに見ていただいて、集まったものをそのままアンケートにかけるっていうような流れでよろしいですか。

委員：もしできれば、子どもたちの案を見て自由にもう1案と、校名を入れたものを作ってほしいです。期間が短いので、そんなにたくさんデザインできないケースもあると思うので、1点だけしかできなくてもいいですみたいなことでもいいかなと思います。

委員長：1点しかできない人と2点できる人が出てもそれは別に大丈夫ですか。

事務局：最終的に出たものは基本的にはすべて、この後、アンケートをやるようなイメージであれば、できる方には複数、できない方は1点でも、そこは問題ないかと思います。

事務局：確認ですが、今回依頼する際は皆さん同じ条件で2点制作してくださいと依頼して、1点は、こちらからお渡しするデザインの中から、特にこうい

うところが良いと思ったという、委員会の中で出た意見を添えて、そこから自由に1つ作ってくださいとする。もう1つは、その中でさくらってという名称をどんなかたちかで入れてくださいとする。そして、それぞれカラーと白黒で制作をお願いします。

2点を依頼はするけど、2点作ってもいいし、どちらか1点でもいいっていうような、そういう依頼の仕方ということで、最終的に上がってくる件数は、デザイナーさんがそれぞれ制作できた作品数の合計、その中からアンケートを実施して最終的に決定するという認識でいいでしょうか。

委員長：校名が入ったものと、入っていないものをできれば作ってもらって、どっちかしかなければならそれはそれでよし、できたものの中で、アンケートをして決めていくと。

そうすると今の段階では何点上がってくるかっていうのは、読めないところではあるんですが、挙がったものをすべてアンケートにかける方向で、次の委員会で検討するという方法で進めていくということですね。はい。

事務局：わかりました、ありがとうございます。

委員：こちらにいらっしゃらない方には、事務局さんからも、正式に依頼をしてくださるのでしょうか。

事務局：正式には事務局から皆さんに同じ条件でといいますか、こういうかたちで、いつまでに制作してくださいっていうようなご案内はさせていただくので、もし、その知り合いの方でやってくださるということであれば、連絡先とか、そういったところを教えていただければと思います。

委員：わかりました。私の方からまずは今日の話の内容を伝えて、その上で引き受けてくれるようでしたら、連絡先をお教えします。

委員長：それでは、そういったかたちで校章の制作依頼をお願いいたします。

次回は3月5日水曜日の16時30分からということで、詳しい内容は後日ご連絡いただければと思います。では、以上で第4回開講準備委員会を終了いたします。ありがとうございました。

### 3 閉会